

鳥羽市予算決算常任委員会会議録

令和2年1月21日

○出席委員

委員長 浜口 一 利  
委員 南川 則 之  
委員 瀬崎 伸 一  
委員 奥村 敦  
委員 山本 哲 也  
委員 坂倉 広 子  
委員 世古 安 秀

副委員長 中世古 泉  
委員 濱口 正 久  
委員 片岡 直 博  
委員 河村 孝  
委員 戸上 健  
委員 坂倉 紀 男

○欠席委員

議長 木下 順 一

○出席説明者

- ・立花副市長
- ・山下企画財政課長、高浪副参事、北村補佐、中村係長、田畑副室長、押川主査
- ・中山建設課長、吉川補佐、中西係長、山田室長、鳥羽副室長

○職務のために出席した事務局職員

次長兼  
議事総務係長 木田 崇

(午後 2時36分 開会)

○浜口一利委員長 それでは、午前中より引き続いての会議、どうもご苦労さまでございます。

ただいまから、予算決算常任委員会を開会します。

本会議において当委員会に付託された案件は、議案第63号、令和元年度鳥羽市一般会計補正予算（第11号）の1件であります。

審査に入る前に、委員の皆様申し上げます。

質疑については、関連質問で進めていただき、質問内容が前後することがないように進行についてはご協力ください。

執行部の皆様をお願いします。毎回、当委員会を開催する際ご協力を求めています。最初の発言の際は委員長の許可を受け、所属、氏名を名乗ってから発言をいただくようお願いいたします。

それでは議事に入ります。

議案第63号、令和元年度鳥羽市一般会計補正予算（第11号）について、補正予算の概要と歳入、第2表債務負担行為補正について、執行部の説明を求めます。

副市長。

○立花副市長 予算決算常任委員会の審査に当たりまして、私から補正予算の概要についてご説明申し上げます。

議案第63号、令和元年度鳥羽市一般会計補正予算（第11号）につきましては、歳入歳出ともそれぞれ1億8,642万9,000円を追加し、補正後の総額を119億7,621万2,000円とするものです。

歳入予算につきましては、寄附金は1億3,000万円の増額、繰入金は5,642万9,000円の増額を計上しております。

歳出予算につきましては、総務費は1億8,642万9,000円の増額を計上しております。

また、債務負担行為補正につきましては、鳥羽市民体育館増築事業の限度額を変更しております。

一般会計歳入歳出の詳細につきましては、所管課長から説明させますので、ご審査賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○浜口一利委員長 企画財政課長。

○山下企画財政課長 企画財政課の山下です。よろしくお願いします。

それでは、補正予算の第11号の歳入についてご説明申し上げます。

補正予算書の8ページ、9ページをお願いします。

歳入、17款寄附金、1項寄附金です。

目1総務費寄附金では、ふるさと納税寄附金について、返礼品に真珠製品を再開できたことから、好影響をもたらし、当初予算を上回るペースで増加していることから1億3,000万円を増額するものです。

続きまして、18款繰入金、1項基金繰入金です。

目3のふるさと創生基金繰入金では、ふるさと納税推進事業でふるさと納税寄附金が増加していることから、返礼品に係る報償費や手数料等の必要な経費の財源として、ふるさと納税創生基金から繰入金5,642万9,000円を増額するものです。

ここで、事前に提出をしております資料のほうで今年度の取り組みや今後の見込み額についてご説明を申し上げます。

よろしいですか。

○浜口一利委員長 はい。よろしいですね。

お願いします。

○山下企画財政課長 資料の上段のほうは、平成24年から令和元年度の月別の寄附金額の一覧です。下段はその数値をカラーの折れ線グラフであらわしております。ピンクの一番高い山が今年度の12月分です。

資料の中央左側の四角囲みをごらんください。

初めに、今年度の取組等です。

①8月28日より真珠製品の取り扱いを再開し、9月から増加傾向となり、9月から11月の3カ月間では、前年同月対比で5,100万円の増となりました。

②の12月より新たにANAや楽天が運営するポータルサイトを開設し、約4,800万円の寄附がありました。

③12月25日に全国ネットのテレビ情報番組で鳥羽市の真珠製品が紹介され、当日は多くの問い合わせがあり、12月は単月で過去最高の2億4,397万円の寄附額となりました。

次に、今年度の見込額です。

1月から3月の見込額については、前年度実績にことしの9月から12月の伸び率2.36を乗じて算出した金額に新規ポータルサイト開設による伸び率1.25を乗じて算出しております。ただし、9月から12月の伸び率については、新規ポータルサイト開設と情報番組による影響を考慮しまして、0.492マイナスの調整をしております。

このようなことから、4月から12月の実績額3億8,756万5,000円に1月から3月の見込額4,241万6,000円を合わせて、今年度の見込額を4億3,000万円としております。

以上で歳入の説明を終わります。よろしく申し上げます。

○浜口一利委員長 説明は終わりました。

これより質疑を行います。

まず、ただいま説明のあった歳入についてご質疑はございませんか。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○浜口一利委員長 それでは、ないようですので、続いて、歳出の審査に入ります。

2款総務費について審査を行います。

それでは、担当課長の説明を求めます。

企画財政副参事。

○高浪副参事 企画財政課、高浪です。よろしくお願いいたします。

補正予算書は10ページ、11ページ、補正予算の概要は4ページをごらんください。

2款総務費、1項総務管理費、目5財産管理費、基金積立金で1億3,000万円の増額補正をお願いする

ものです。

ふるさと納税寄附金について、当初予算を上回るペースで増加していることから、ふるさと納税寄附金の令和元年度中の見込額を4億3,000万円とし、当初予算との差1億3,000万円を補正し、寄附金をふるさと創生基金に積み立てます。

続きまして、下の段です。

2款総務費、1項総務管理費、目14地域振興費、地域振興事業で5,642万9,000円の増額補正をお願いするものです。

ふるさと納税寄附金の増加見込みに伴い、返礼品に係る費用、報償費3,900万円、役務費1,122万6,000円、使用料及び賃借料620万3,000円をそれぞれ増額補正するものです。

以上でございます。

○浜口一利委員長 担当課長の説明は終わりました。

2款総務費についてご質疑はございませんか。

ふるさと納税、戸上委員、よろしいか。

○戸上 健委員 結構です。ありがとうございます。文句なし。

○浜口一利委員長 文句なし。

文句なしということなので。

それでは、質疑もないようですので、続いて、7款土木費の債務負担行為について、担当課長の説明を求めます。

建設課長。

○中山建設課長 建設課長の中山です。よろしくお願いいたします。

補正予算第11号の概要の5ページをお願いします。補正予算書は4ページの第2表、債務負担行為の補正です。

7款土木費、5項都市計画費、目3公園費、事業区分2都市公園整備交付金事業において、令和2年度の債務負担行為限度額の変更をお願いするものです。

事項としては、鳥羽市民体育館増築事業で、期間は令和2年度、補正前の限度額7億4,931万6,000円を補正後の限度額7億4,991万8,000円とする60万2,000円の限度額の追加をお願いします。

これは、地方創生拠点整備交付金基金の預金利子が発生したことに伴い、事業の進捗を図るため補正をお願いするものです。

なお、先ほど同じ工事の変更契約の説明において、文教産業常任委員会でも説明をさせていただきましたが、この基金の積立金につきましては、全てサブアーリーナの増築工事の費用に使うことが求められているため、今回お願いをさせていただきます債務負担の増額分につきましても、将来工事分を前倒して施工をいたしたく、6月に増額の工事変更契約の議案を提出させていただき予定でありますので、よろしくお願いいたします。

以上で説明を終わらせていただきます。

○浜口一利委員長 担当課長の説明は終わりました。

7款土木費の債務負担行為についてご質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○浜口一利委員長 よろしいか。

戸上委員もよろしいか。

それでは、質疑もないようですので、一般会計補正予算の審査を終わります。

これで付託された案件は、全て説明を受けました。

続いて採決に移る前に、委員の皆さんで討議したい案件はございませんか。

(「なし」の声あり)

○浜口一利委員長 いつもですと、ここで暫時休憩あるわけなんですけれども、採決にすぐ行ってよろしいですか。

(「はい」の声あり)

○浜口一利委員長 それでは、これより採決を行います。

お諮りします。

本委員会に付託されました議案第63号、令和元年度鳥羽市一般会計補正予算(第11号)について、原案どおり可決することに賛成の諸君は、起立を願います。

(起立全員)

○浜口一利委員長 ありがとうございます。起立全員であります。

よって、議案第63号は原案どおり可決することに決定いたしました。

これで委員会を終わりたいと思いますが、本委員会における委員長報告につきましてはご一任をお願いいたします。

これをもちまして予算決算常任委員会を散会いたします。

(午後 2時48分 散会)

---

委員長はこの会議録をつくりここに署名する。

令和2年1月21日

予算決算常任委員長 浜 口 一 利